

看護の面で子どもと接する際に 警戒心を持たせず安心させる 適した接し方とは何か

神奈川県立大和高等学校 塩濱晴香

目次

1, 探究意義

2, 方法

3, 文献調査

4, インタビュー

5, 考察

6, 結論

7, 参考文献

1, 意義

看護師を目指しているため、病院に恐怖心を抱きやすい子どもへの接し方やコミュニケーションの取り方を知ることができる。

子ども→4歳から6歳

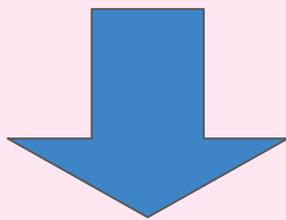
自我がはっきりあらわれて物事を見極める
ようになってくる年齢だと考えたから

2, 方法

- 文献調査 (インターネット、本)
- インタビュー (病院の看護師)

3, 文献調査

病院や幼稚園など淡い色を使ったカーテンや壁などをよく見かける



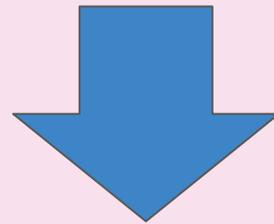
子どもの**心理状況**に影響を与えられるのではないか？

赤→警戒心、血圧、心拍上昇

黄→明るさや希望を与える
集中力アップ

青→爽快さや冷静さ、鎮静作用

緑→癒しの色、情緒を安定させる
リラックス



メリットになる色を
実際使っているのか？

病院で泣く子どもの対処法

お母さん

- ご褒美
- きちんと説明する
- 気をそらせる
- 褒めたりやる気にさせる言葉を使う
「注射我慢できたのすごいね」
「悪いばい菌やっつけてもらおうね」

看護師

- ・気をそらせるように話しかける
- ・絆創膏を選ばせてあげる(注射)

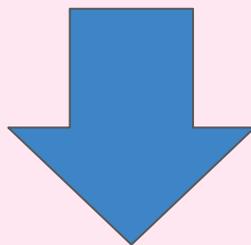
看護師の対応の仕方によって子どもも安心できる



とはいっても看護師は子どもにとって知らない人...

実際の看護師の対応は他にどんなことを実践しているのか？
これらの対応は効果があるのか？

子どもは信頼するお母さんの顔を見て周囲の状況を判断する



お母さんと医療者が笑顔で楽しそうに話すと
子どもは安全な場所と認識

→安心して落ち着ける

4, インタビュー

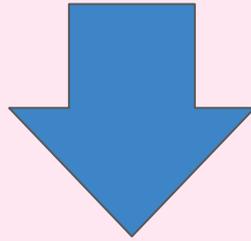
実施日:2023年1月15日

対象:小児科クリニック 看護師

Q1

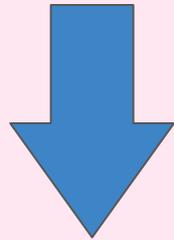
色の影響を考慮して、工夫していることはあるか

4、5歳から色の認識ができるようになる
(綺麗、好き、嫌い)



色が及ぼす心理効果を踏まえた工夫

- ・壁紙やユニフォーム温かみのある色や落ち着いた色
(淡い、ピンク・黄色・紫・オレンジ・緑・青など)
- ・子どもに馴染みのあるキャラクター、季節ごとのモチーフ



子どもが興味を示す、**楽しい**という感覚
アットホームな雰囲気

Q2

子どもが病院に対してネガティブな感情を抱かないようにするためにできること

笑顔

名前で呼ぶ

話し方

アセスメント

見守る形

平常心

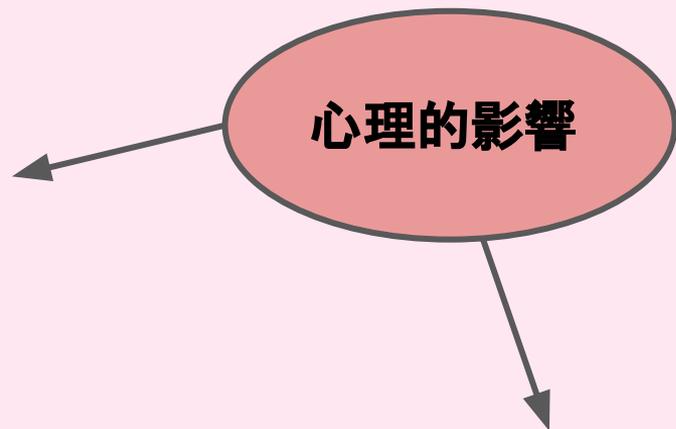
Q3

病院に来て子どもが泣いているのを見るのはどのような場面か

- ・来院する際
※具合が悪いためその影響が多い

- ・痛い思い、怖い思いをした経験
→診察室に入った際

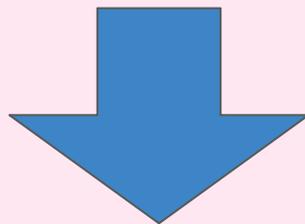
- ・見慣れない顔(スタッフ、医療者)に診察室に呼ばれた際



Q4

病院を嫌がる子どもや病院で泣いたり怖がったりする子どもを落ち着かせるのに1番大変だった経験はどのようなことか

予防注射を嫌がり1時間打つのにかかった



×無理やり押さえつける

○接種が必要であることを**納得するまで説明**

Q5

医療の面で子どもと接する際に看護師が
コミュニケーションで心がけていることは

・子どもの家族への挨拶、他愛のない会話
→医療者に対して不安、緊張のないように

・説明が必要な時はわかりやすく説明

・頑張ったことに関して褒める

・子どもだからと見るのではなく、1人の人間として
個人の尊重、個性を大切に

5, 考察

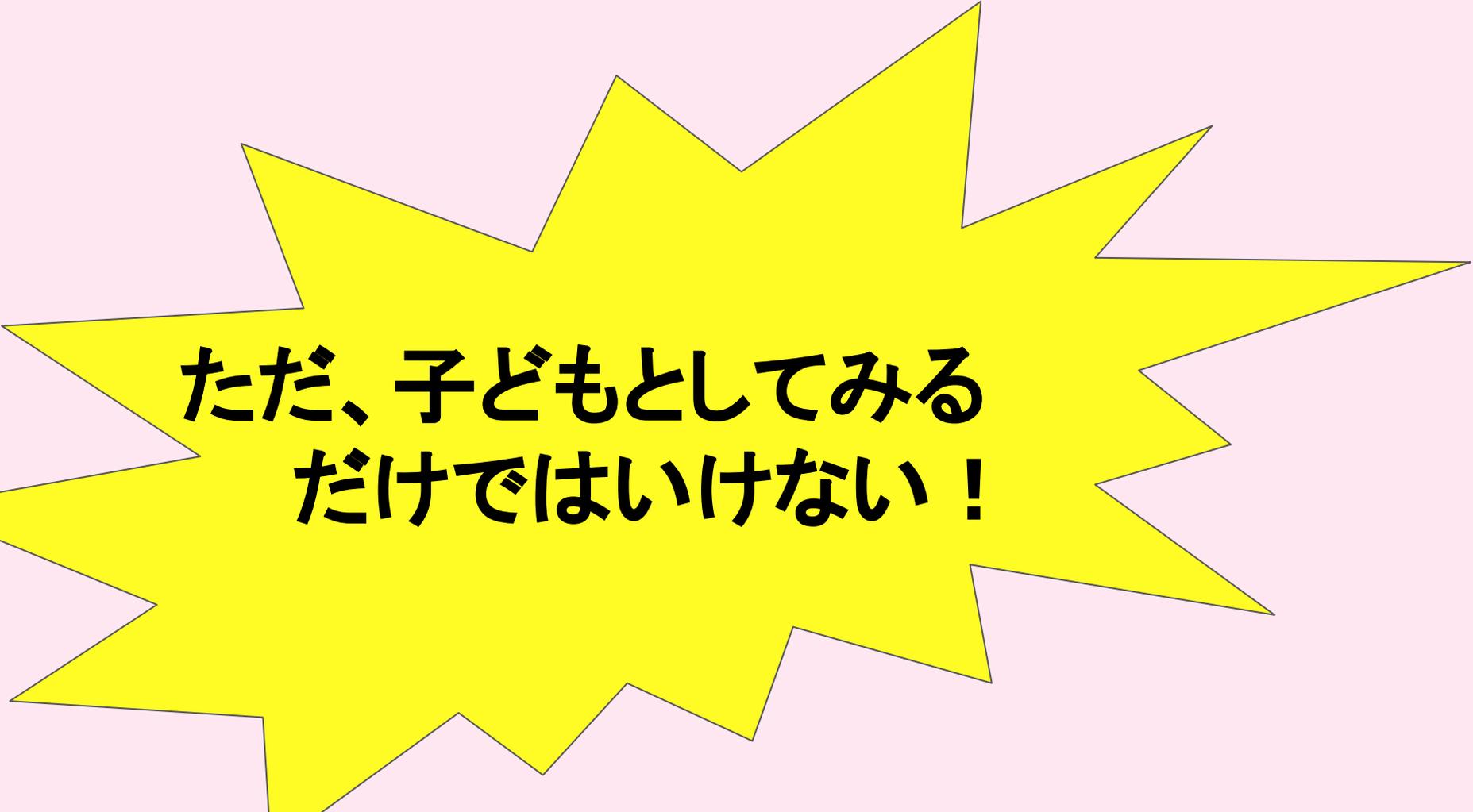
色の影響を工夫することで...

子どもに安心感、落ち着かせる効果

アットホームな空間作りにより、病院という特別な印象を持たせ
づらくする

→むしろ楽しい空間に

実際病院で取り入れられている



**ただ、子どもとしてみる
だけではいけない！**

6, 結論

アットホームな空間で緊張感のない**楽しい**空間作り

子どもにも子どもの家族にも**温かい表情**、言葉遣い

子どもとしてみるのではなく、1人の人間として
個人の尊重, **個性**を大切に

7, 参考文献

株式会社トライト(2014)保育のお仕事レポート

<https://hoiku-shigoto.com/report/archives/2905/>

(閲覧日:2022年9月12日)

小池麻美子(2021)注射を嫌がる子供にどう対応する？ママたちが実践した対処法をご紹介します！

<https://kufura.jp/family/childcare/172667>

(閲覧日:2022年11月7日)

林洋一(2019)『面白くてよくわかる！発達心理学』

株式会社アスペクト